

VR物件リフォーム体感



上 中古物件のリフォーム後をVR技術で見た時のイメージ=リニューアルストア提供
下 VR技術でスマホに映し出された愛知牧場の菜の花畠



サービスを利用する
不動産会社は、物件の
画像を映したスマート
フォンを専用ゴーグル
に装着し、顧客に見て
もらう。視線を動かす
と、センサーが感知し
て表示される画像も動
くため、物件の中にい
るような感覚になれ
る。

牧場の担当者は「菜
の花は咲いていない
時期にも見られる。
VRがあることで、牧
場がどんな場所か直
観的にイメージしても
うえる」と話してい



VRを見るための2種類のゴーグルを紹介する白川さん=長久手市内で

「中古物件をそのまま三六〇度撮影して見せても、お客さんは『へえ、すごい』で終わってしまう。そこで、リフォーム後の室内もセットで体感してもらえるようにしました」

トアの社長白川透さんは大手不動産会社を起業する前、白川さんは大手不動産会社や地元工務店で働き、新築・中古の物件を約六百件販売してきた。

V R用のゴーグルを手に、リニューアルストアの社長白川透さん(左)は力を込めた。同

古ミテクレ」では、不動産会社から依頼された物件の室内を特殊なカメラで三六〇度撮影し、リフォーム案をコンピューターグラフィックス(CG)で作成。その画像をインターネット上に掲載する。

愛知牧場も活用
牧場の担当者は「菜の花は咲いていない時期にも見られる。VRがあることで、牧場がどんな場所か直観的にイメージしてもうえる」と話してい

仮想現実(VR)チャーチャルリアリティーの技術をビジネスに生かそうという取り組みが、この地域でも広がっている。中古不動産の改修やPRを担う長久手市の「リニューアルストア」は、物件のリフォーム案をVRで体験してもらうサービスを提供。日進市の愛知牧場も臨場感あふれる映像で、観光客を呼び込もうとしている。

(森若奈)

長久手の会社 客に考える楽しみ提供

「改修の前と後を両方見せることで、リフォームのイメージをしてもらえる。「どんな壁紙にしよう」「間取りはどうする」と、購入を前提にした前向きな会話が生まれやすい」と白川さんは語る。

当初はVR作成料が一件あたり十万円以上したが、不動産会社に撮影を任すなどして、一ヶ月あたり一万四千九百八十分(物件一件分)から利用できるようになつた。

VR技術は、愛知牧場でも活用されてい。同牧場は、敷地内六カ所の風景を楽しめるVR専用サイトを昨年四月にオープンした。一面の菜の花畠や普段は入ることができない牛小屋も、三六〇度見渡すことができ



庭の花
滝 伸子

ニュース、情報は下記へ
社会部
052-231-1650・5919
Eメール
shakai@chunichi.co.jp

瀬戸支局 〒489-0809
瀬戸市共栄通4-8
0561-82-3121 Fax 82-5316
日進通信部 〒470-0113
日進市栄2-214
0561-74-2002 Fax 74-2003
春日井支局
0568-81-2036 Fax 81-2797
犬山通信局
0568-61-2612 Fax 61-2613
小牧通信局
0568-72-1177 Fax 72-6530

中日新聞へのご意見は
読者センターへ
052-221-0800 Fax 221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

掲載写真を購入希望の方は
最寄りの中日新聞販売店へ

ひまわり12

9.00	時代を超えた クルマたち
11.00	モット!じもと 東海の肖像
4.30	みよしTODAY
5.45	とよたNOW
6.30	Week 1 yながくて ここに住んだら?
7.30	
8.45	建物探偵